

名古屋大学 X-Manufacturing 研究教育センター・教授公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	X-Manufacturing 研究教育センター 生産加工・工作機械研究教育部門（工学部機械・航空宇宙工学科および工学研究科マイクロ・ナノ機械理工学専攻兼任）	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] ・ 募集する人材像 機械工学に立脚した精密工学分野、特に生産加工・工作機械に関わる分野に関する教育研究を推進するとともに、次世代ものづくりを支える生産工学分野の発展に貢献できる方。 産業界、特に工作機械産業に代表される地域製造業との共創を基盤とした大型研究プロジェクト、寄付講座などの企画・推進、産学連携の強化、多分野融合による新たな研究領域の開拓を先導し、本学の研究力強化および社会実装の推進に貢献できる方。 ・ 研究分野 工作機械，機械加工，超精密加工，精密計測，数値制御，生産工学（工程設計・作業設計も含む） ・ 担当科目 機械・航空宇宙工学科の学部科目およびマイクロ・ナノ機械理工学専攻の大学院科目（例えば，加工学，工作機械工学，生産工学特論，設計製図等） ・ その他 X-Manufacturing 研究教育センター，機械・航空宇宙工学科およびマイクロ・ナノ機械理工学専攻，および全学の管理・運営（特に共用設備の管理など）にかかる業務．工学研究科マイクロ・ナノ機械理工学専攻，機械システム工学専攻，航空宇宙工学専攻および工学部機械・航空宇宙工学科における教育と研究指導（変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 教授・1 名 [着任時期] 2027 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	工学
		小分類	加工学，生産工学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から 6 か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・ 博士の学位を有する方 ・ 専門分野に研究業績があり，特に博士後期課程の学生指導を担当できる方	

8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2026年11月8日(必着)
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] <u>提出書類</u> (1) 履歴書（写真貼付） (2) 研究業績リスト（〔Ⅰ〕著書、〔Ⅱ〕原著学術誌論文、〔Ⅲ〕国際会議論文、〔Ⅳ〕レビュー、社内技報などに分類）※責任著者（corresponding author）にアンダーラインを付すこと、海外機関・産業界の研究者・技術者との共著があれば付記すること (3) 所属学会および社会における活動、国際的活動、招待講演 (4) 主要原著学術誌論文の別刷10編以内（コピーも可） (5) 極めて高い独創性・新規性の研究内容（1,000字以内、例：将来教科書が書き変わる／学問の再定義につながる／新学術領域の創出につながるようなもの） (6) (5)以外の主要な研究業績2件とその内容（業績毎に1,000字以内）※社会実装実績やクロアポ等産業界での実務実績があれば付記すること (7) 特許等とその内容 ※登録されたもの、さらに実施許諾・譲渡契約など社会実装に対応するものがあれば付記すること (8) 受賞名とその内容 (9) 最近10年間の科学研究費補助金・研究助成金等の代表者としての取得状況（企業の方はこれに代わるものの取得状況）※産学連携プロジェクトのリーダー経験があれば付記すること (10) 教育・研究に対する抱負（それぞれ1,000字以内）※博士・社会人博士指導実績についても付記すること (11) 当方から応募者に関するコメントを求め得る方3名（うち最低1名は外国人を含むこと）の連絡先 <u>書類送付先</u> 上記(1)～(11)の提出書類を1つのPDFにまとめたものを電子メール添付により送付してください（添付ファイルは20MBまで。電子メールでの送付が困難な場合には本学ファイルサーバーにアップロードしていただきますので、ご連絡ください。アップロード用のURLをご連絡いたします）。ファイルにはパスワードを設定し、パスワードは別途お知らせください。電子メールの件名は「XMセンター教授応募（応募者氏名）」としてください。同時期に類似の公募がありますので、混同にご注意ください。なお、受取の確認メール（受領後1週間以内に

		発送)を必ずご確認ください。 電子ファイルの送付先：下記2名のメールアドレスにお送りください。 E-mail: hata@mnmm.mae.nagoya-u.jp (〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学専攻 秦 誠一) E-mail: inoue.tsuyoshi@nagoya-u.jp (〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 井上剛志) <u>問い合わせ先</u> 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 EI 創発工学館 527 号室 名古屋大学大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学専攻 教授 秦 誠一 電話: (052)789-5223 / E-mail: hata@mnmm.mae.nagoya-u.jp
		[選考内容（選考方法，採否の決定）] ・書類審査の後、必要に応じて面接審査を行います。 ・面接実施者については、電話やメール等で連絡を行います。 ・選考結果は決定次第、通知します。
11	そ の 他	・適任者がいない場合は、採用を保留することもあります。 ・名古屋大学は業績（研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む.）の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については，本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は，本選考委員会が責任を持って処分し，返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い，本公募に応募の際，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また，採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では，多様性の推進やワークライフバランスの促進に，積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ，エクイティ，インクルージョン&ビロッキング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により，過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば，その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより，不当な評価を受けることはありません。